

# 平成21年度 環境保全活動報告書



**KSK** 湖国精工株式会社

<http://www.kokokuseiko.co.jp>

## 環境方針

### 環境理念

湖国精工株式会社は、軸受産業等をサポートする機械設備メーカーとして、地球環境の保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、併せて琵琶湖と共生する企業として、その恵みを未来に引き継ぐために、常に環境に配慮して事業活動を行う。

### 行動指針

我々は、環境問題への取り組みが我々の存在と活動に必須の要件と認識し、積極的に行動する。

- 1. 事業活動にかかる環境側面を常に認識し、環境目的・目標を設定、見直し、環境活動を通じて継続的に環境汚染の予防を推進する。
- 2. 環境側面に関係した法規制、条例及び地域との協定等を遵守し、継続して環境保全に努める。
- 3. 環境負荷を軽減させるため、次の環境テーマについて目的及び目標を明確にして取り組む。
  - (1) 地球温暖化の防止
  - (2) 廃棄物の削減
  - (3) 琵琶湖の汚染防止
  - (4) 環境に関する地域社会への貢献
- 4. 環境管理の組織・運営制度を整備し、マネージメントレビュー等を通じて環境方針を含む環境マネージメントシステムの適切性・妥当性・有効性を継続的に改善する。
- 5. 環境方針は文書化し環境教育、啓発活動を通じて全従業員に周知させるとともに、環境に関する意識の向上を図る。
- 6. 環境管理の実施状況は必要に応じて公開する。

## 環境保全の歩みと取り組み

平成13年2月26日、大津市と[環境保全協定書]を締結する。

### (目的)

次の世代により良い環境を引き継いでいくために、大津市・市民・事業者がそれぞれの役割と責任を認識し、快適で環境への負荷の少ない持続可能な街づくりに、自主的・主体的に行動するとともに協働して取り組むことが求められている。

### (活動の推進)

事業者は実施可能な範囲で自主的・主体的に環境保全に係る目標等を設けて環境への負荷の低減、資源の循環及びエネルギーの効率化、その他環境保全に係る活動を実施するものとする。

### (環境管理体制の整備・充実)

環境保全活動を継続して推進するため、必要な組織を整備し、環境保全に関する方針及び目標を定め、その実施状況を点検しなければならない。

また、環境管理体制はISO14001に沿ったマネージメントシステムの構築また、市の定める手引きに従う整備により行うものとする。

### (報告)

環境保全活動の実施状況について取りまとめ、原則として毎年1回、市に報告する。昨年に引き続き、平成21年度の報告を致します。

# 主な環境取組テーマ

地球温暖化の防止

廃棄物の削減

琵琶湖の汚染防止

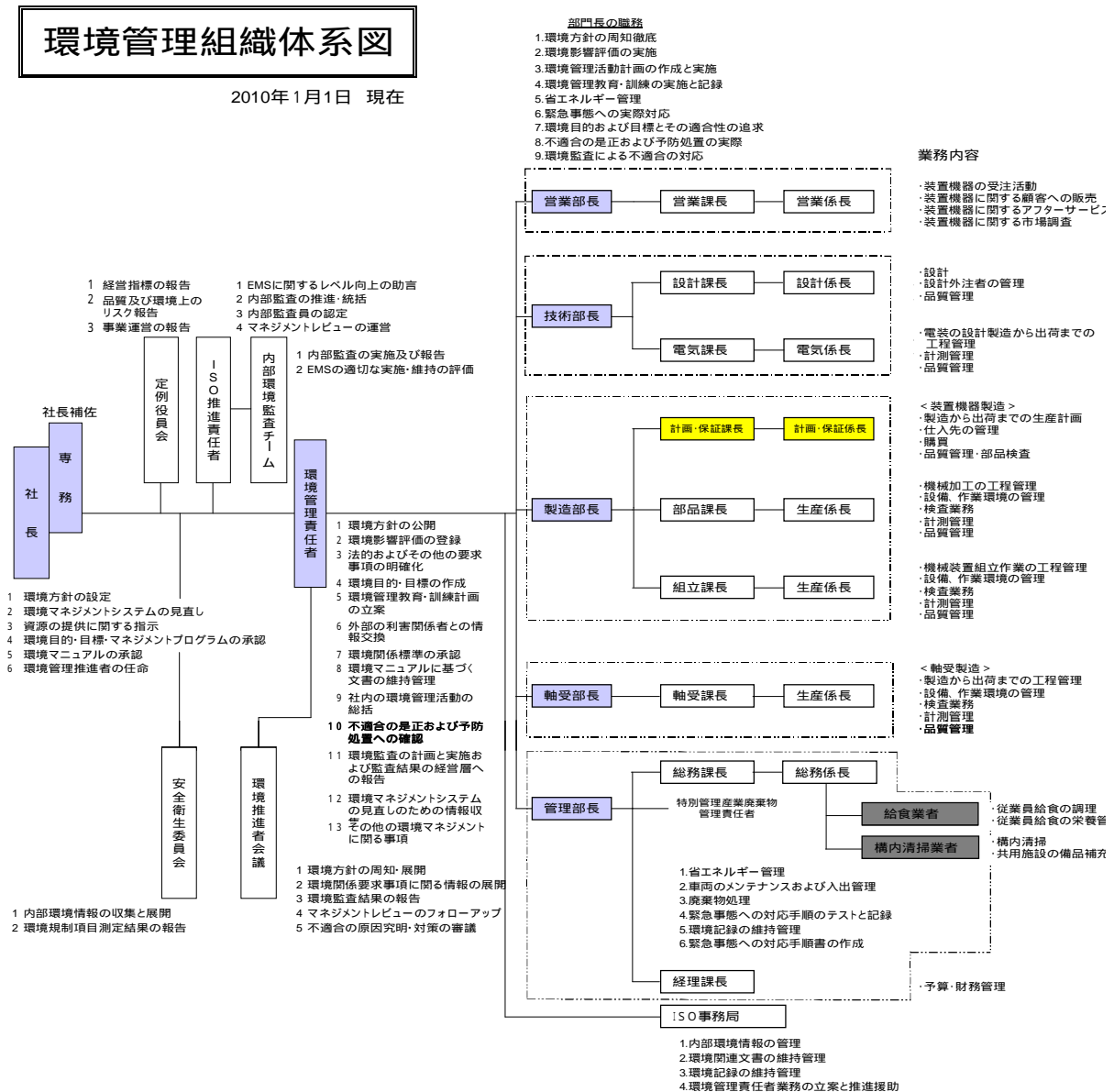
環境に関する地域社会への貢献

その他の取組み

## 環境管理組織体系図

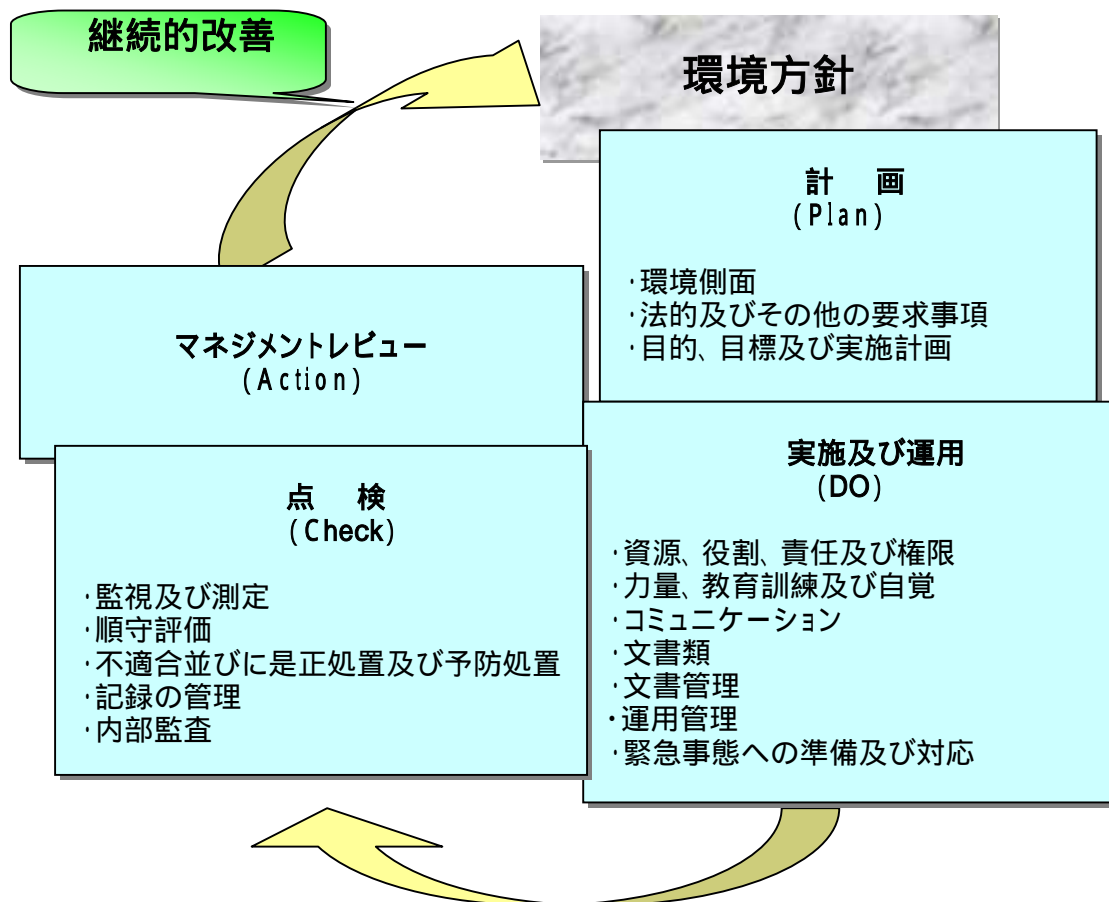
### 環境管理組織体系図

2010年1月1日 現在



■ は、役員で定例役員会のメンバーである  
■ は、アウトソーシング先  
□ は、活動単位の区画

～ P・D・C・A サイクルによる、継続的改善の管理システム ～



P-D-C-Aのサイクルで構成されているシステムで、このシステムを運用することにより継続的改善を目指す。

汚染の予防と環境関連法規制の遵守が要求されており、これに対するシステム構築と運用を行なう。

環境方針及び目的・目標を定め、体系的な改善を行うために環境影響の原因である環境側面を抽出し、これの管理・改善を行う。環境影響を出してから対策するのではなく、発生源の管理・改善を目指している。

環境影響の著しいものを取上げ、重点的に管理・改善を行う。

あらゆる組織に適用できるシステムで、システム導入は組織の自主的な活動により行なわれ、トップの方針に基づき、全員参加で環境負荷を低減するシステムである。

環境目的・目標 実施計画

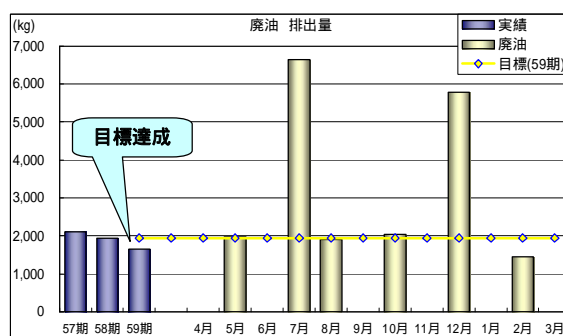
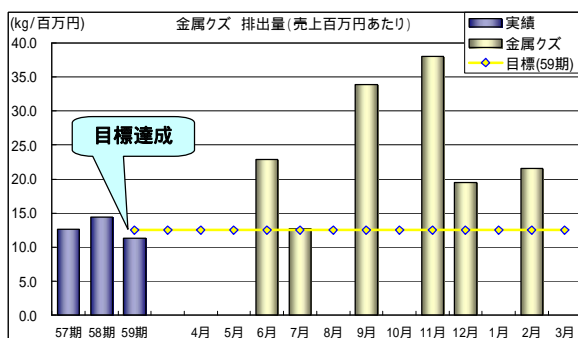
テーマ(環境方針)	著しい環境側面・法的その他の要求事項		管理項目	目標(59期)		実績	単位
地球温暖化の防止	電力の使用	定	二酸化炭素の排出量	1%削減	2.036	1.825	kg-CO <sub>2</sub> /H
	都市ガスの使用	定					
	コピー用紙の使用	定	コピー用紙の購入量	1%削減	0.947	0.902	kg/百万円
	自主活動		燃費	1%向上	10.062	10.344	km/L
廃棄物の削減	金属クズの排出	定	金属クズの排出量	1%削減	12.519	11.318	kg/百万円
	廃油の排出	定	廃油の排出量	維持	1,940	1,648	kg/月
	自主活動		リユース製品の受注金額	下方修正 1	5,923	10,292	千円/月
琵琶湖の汚染防止	自主活動		上下水道の水質	維持		別紙	-
環境に関する地域社会への貢献	騒音の発生	定	騒音	法令順守	70	62	dB
	振動の発生	定	振動	法令順守	65	32	dB
	悪臭の発生	緊	悪臭	クレームゼロ継続		ゼロ	-
	自主活動		地域活動	維持	2	2	回/年
その他の取り組み	自主活動		セル活動	維持	1	0.99	回/月・セル
			提案活動	維持	114.5	129.8	件/月

1 経済状況悪化に伴う



## 環境管理活動 実施報告

テーマ(環境方針)	著しい環境側面・法的その他の要求事項	管理項目	H20年度(58期)実績		目的	目標(59期)		実績	単位	評価
			実績/売上							
廃棄物の削減	金属クズの排出	定	金属クズの排出量	実績/売上	14,381	3%削減	1%削減	12,519	11,318	kg/百万円
	廃油の排出	定	廃油の排出量	実績	1,940	維持	維持	1,940	1,648	kg/月
	自主活動		リユース製品の受注金額	実績	9,606	回復(58期)	下方修正 <sup>1</sup>	5,923	10,292	千円/月



#### 4) 金属クズの排出量・廃油の排出量

有価物としてだけでなく、排出そのものを減じるために、在庫・調達管理の徹底・不良削減などに取り組んでいるいずれも目標を達成することができた。

#### 5) リユース製品の受注

客先で使用されている専用機をオーバーホールすることや消耗工具類を再研磨することで、新規製作に係る部品や材料などを抑えることができ、技術を活かしながら環境負荷低減に貢献できる。

受注が厳しい1年であったが、後半に入り回復傾向の一端としてリユース製品が若干復調したことで目標を達成に弾みがついた。

テーマ(環境方針)	著しい環境側面・法的その他の要求事項	管理項目	H20年度(58期)実績	目的	目標(59期)	実績	単位	評価
琵琶湖の汚染防止	自主活動	上下水道の水質	-	維持	維持	別紙	-	

#### 6) 上下水道の水質

一級河川「盛越川」へ隣接しているため、水質の定期監視を継続している。

年に1度測定を実施し、大津市基準24項目で異常なし



## 環境管理活動 実施報告

テーマ(環境方針)	著しい環境側面・法的その他の要求事項		管理項目	H20年度(58期)実績		目的	目標(59期)		実績	単位	評価
環境に関する地域社会への貢献	騒音の発生	定	騒音	実績	60	維持	法令順守	70	62	dB	
	振動の発生	定	振動	実績	30	維持	法令順守	65	32	dB	
	悪臭の発生	緊	悪臭	-	-	維持	クレームゼロ継続	ゼロ	-	-	
	自主活動		地域活動	実績	2	維持	維持	2	2	回/年	

### 7) 振動・騒音・悪臭

隣地境界において年2回定期監視測定を実施している。

騒音・振動の目標を前回実績ベースで設定したため、自主設定計画は未達。

騒音基準 70 騒音実績 62

振動基準 65 振動実績 32

悪臭については、苦情等は0件であった。



測定実績としては法令順守を励行している。

### 8) 地域活動

隣接する盛越川の清掃を、7月2日および12月22日の2回実施

また7月2日においてはJR石山駅までの経路をゴミ拾い



テーマ(環境方針)	著しい環境側面・法的その他の要求事項		管理項目	H20年度(58期)実績		目的	目標(59期)		実績	単位	評価
その他の取り組み	自主活動	セル活動	1	維持	維持	1	0.99	回/月・セル	×		
		提案活動	114.5	維持	維持	114.5	129.8	件/月			

### 9) セル活動

従来のQCサークル活動から進化させた『セル活動』。

目の前にある・できることは・キッチリと改善実行しようと、長いスパンのQC活動から1ヶ月単位に改善スピードを上げて取り組んでいる。現在13セル(チーム)が活動中で、あらゆる改善ネタに取り組んでもよい。

この活動を通して品質向上・不良低減・リードタイム短縮・環境に係る整備や5Sなどを進めている。

毎月の定例報告において休業等もあり一部滞ったセルがあり計画に対して未達成となった。

### 10) 提案活動

各個人ごとに毎月提出するもので、それぞれができる改善をとおして効率UPやモチベーションUPなどにも通じ継続的に続けている。

計画 114.5 件/月

実績 129.8 件/月



\* ISO14001サーベイランス \*

平成22年6月14日(月)

更新審査後、最初のサーベイランス受審

平成21年度における環境活動について審査を受け、  
改善の余地2件を指導いただき、是正処置は特にありませんでした。  
審査機関判定会議へと上申となる。